# まったりの天幕生活

2004年から始めたblog。古代史がらみのHP「蝦夷を訪ねて」も立ち上げてしまった。そこで、このblogをインドア系のblogに、HP「蝦夷を訪ねて」をアウトドア、土地の由来、地域関連にテーマを分けた。

<b>新着記事</b> カテゴリー コメント リンク 蝦夷を訪ねて	HOME
-----------------------------------	------

ブログ内検索

検索

プロフィール



HN:

どら部屋のどら

HP:

蝦夷を訪ねて

性別:

男性

趣味:

最近キャンプやってないなぁ

自己紹介:

2005年以前はキャンプにベッ タリでしたが、

山歩きにハマった2006年。 森をあるき、山小屋で休み、山頂

からの写真をとる。 時々、トホホ登山をしたりもする (←命がけデス)

## 【趣味いろいろ】

●ガーデニング

山 $\rightarrow$ 緑 $\rightarrow$ 庭 $\rightarrow$ ガーデニングと園芸・造園(?)も趣味になりつつ。

多肉植物にも手を出しはじめました。

カテゴリにガーデニングありま す。

◎mixiにはまってル!?

●古代東北地方にいた民族「蝦夷 (エミシ)」

小説「火炎」を読んで以来、岩手 県の地元の所縁の地を訪ねます。

アクセス解析

カウンター

冬山行けるかなぁ...?

山歩き2ヶ月のブランク。 中年のこの体は冬山を歩き回れるのだろうか?

仙台の市街は雪はなく、道路も乾いている。 でも泉ヶ岳、後白髪山は雪をかむって、青白く美しい。 そんな山を見ているとワクワク、ドキドキしてくる。 仕事のストレスから逃れる理由が大きいが、あの山へ行こう。

車で仮眠して、ヘッドライトをつけて歩き始める。 スノシューでザクザクと踏みこむ音が山にこだまする。 薄暗い林道だが、これから明るくなっていくことを考えると、楽しみでもあり、 きらめく雪景色が楽しみだ。



林道から反れ、雪で埋もれた作業道を歩く。 さっそく藪こぎをして、峰に上がると朝日が顔を出してきた。 聞きなれたセリフだが、毎日、日は昇るんだなぁ。

本来の登山口4k地点を過ぎると、緩やかな勾配になる。 汗だくになり、ハァーハァーと息が荒くなり、ジャケットのジッパーも下ろし、 スキーパンツの裾もめくり揚げる。

約2時間へトヘトでペコペコになったので、タイミングよく到着したロボット雨量計でおやつにする。

森の中で食べるコーヒーとアンパンは最高だ。



休憩も終わり、重い腰を上げるが、まだまだ登るのかと思うと心も重い。 戻ろうかな?

でもせっかく来たし...

そんなためらいつつも、もう少しだけ歩いてみよう。



カレンダー

最新CM

えみしを訪ねて

カテゴリー

リンク

アーカイブ

RSS 0.91

**RSS 1.0** 

RSS 2.0

なんとなくのルートも、赤リボンをたよりにきたが、目に付くリボンはなくなった。

地図も持ってこなかったので、カンを頼りに下空沢方面に向かうが、 それらしき、リボンも標識もない。

あちゃぁ、準備不足か。

目的の後白ヒゲ山もガスをかむっている。 体の疲れと、ガスの期待はずれ、ルートのあいまいさで 心が折れる。

無理して、危険な目にあうのもなんだし...

今日は帰ろう。疲れた。また来よう!



途中、泉ヶ岳、北泉ヶ岳がくっきりと佇んでいる山並みを眺めつつ、登りのルートではない尾根を歩いていたら、通っていない沢に出た。 別ルートを下ってきたのだから当然です。 でもこんな雪があればどこでもスイスイです。

この沢を登ると、なんと、水茶屋についた! これにはびっくり。 俺のカンもたいしたもんだ。(今回は) 後は自分の踏み後を辿っていけば良し!



下山口も近い、斜面から十里平が見える。 夏場は緑が邪魔をしてみえない景色だが、この季節は民家・納屋がしっかりと見 える。 もうじき下山口だ。



県道から振り返った後白ヒゲ山は、山形側からの雲に攻められつつも くっきりとした山容を見せていた。 2010/01/28 (Thu) 山歩き Comment(1) ▲ TOP

<< トレーニングになるか?

泉ヶ岳 HOME 今シーズン、初スキー >>

## **COMMENT**

NAME
TITLE
No Title
MAIL(非公開)
URL
EMOJI
au au
COMMENT
メッセージをどうぞ
PASS(コメント編集に必須です)
SECRET
□ 管理人のみ閲覧できます
\\ <u>/</u> =
送信

### 無題

by ひろくん 2010/01/29(Fri)13:24 <u>Edit</u>

我慢できずに山に行かれましたね^^

冬山と夏山では使用する地図から違います。

冬山は地形図を使います。慣れが必要な地図です・・

コンパスや高度計と組み合わせて使用するのですが

かなり正確に現在地や進む方向が示されますよ。

あと冬山で必要なのは・・経験でしょうけど雪崩の知識やセッピ等、冬山特有のリ スクの回避方法かな。

道具もですねwスノーシューやスキー、アイゼン、ピッケル・・ こうして考えると夏山とはほぼ別物ですね。

#### Re:ひろくんへ

by どら部屋のどら 2010/01/29 23:44

>コンパスや高度計と組み合わせて使用するのですが コンパスも持っていかなかった...

>こうして考えると夏山とはほぼ別物ですね。

去年の3月行った船形山では雪原を見て、こりゃ、別の山だ、と 愕然としました。

トレースがないとダメです。

Copyright © -- まったりの天幕生活 -- All Rights Reserved Design by CriCri / Photo by Geralt / powered by NINJA TOOLS / 忍者ブログ / [PR]